

第11回郡上市文芸祭 入賞者・入選者一覧（ジュニアの部）

| 賞    | 部門  | 学校     | 学年 | 氏名    | 作品                                   |
|------|-----|--------|----|-------|--------------------------------------|
| 最優秀賞 | 現代詩 | 八幡中学校  | 1  | 三浦珈乃  | ぴんくの長老                               |
| 優秀賞  | 現代詩 | 高鷲小学校  | 3  | 仲谷枝真  | いきものはすごい                             |
| 入選   | 現代詩 | 高鷲小学校  | 3  | 下牧賢哉  | かれたちは、いなくなった                         |
| 入選   | 現代詩 | 高鷲小学校  | 3  | 蓑島楓   | お兄ちゃんといっしょに                          |
| 入選   | 現代詩 | 高鷲小学校  | 3  | 吉田旭   | くらい日曜日                               |
| 入選   | 現代詩 | 郡上東中学校 | 1  | 一柳帆那  | 正月のある一日                              |
| 入選   | 現代詩 | 郡上東中学校 | 1  | 永吉芽   | 平和ってなに？                              |
| 最優秀賞 | 短歌  | 大和小学校  | 6  | 青木和奏  | 初雪を食べたいこいはくちあけるけれども雪は水にのまれる          |
| 優秀賞  | 短歌  | 八幡小学校  | 3  | 田尻史皇  | いもうとはわがまますぎるおひめさまはらたつけれどとてもかわいい      |
| 優秀賞  | 短歌  | 大和中学校  | 2  | 興膳みのり | 寝坊した私と桜似ているね咲く事信じ一緒に歩む               |
| 優秀賞  | 短歌  | 白鳥中学校  | 2  | 三輪流綺  | 自転車で通った道は桜道暖かい風透き通る川                 |
| 入選   | 短歌  | 相生小学校  | 6  | 高井穂   | 楽しみは夜ねるときにコソコソと姉と二人で話をする時            |
| 入選   | 短歌  | 三城小学校  | 3  | 福手志歩  | さかの上春から夏へころもがえさくら道からわか葉の道へ           |
| 入選   | 短歌  | 大中小学校  | 4  | 集山結衣  | 真似をして指で数えて足し算しおかしを分ける妹五さい            |
| 入選   | 短歌  | 大中小学校  | 4  | 肥田野琉偉 | 「アニョハセヨ」すれちがい様にあいさつし伝わったのか分からず不安     |
| 入選   | 短歌  | 口明方小学校 | 3  | 林丈真   | 大だいこドンドンドンとひびいてる周りだしがもり上げてるよ         |
| 入選   | 短歌  | 白鳥小学校  | 4  | 佐藤葵   | 母の日によるこぶ物をわたしたい何がいいかなさがしてみたよ         |
| 入選   | 短歌  | 高鷲小学校  | 2  | 蓑島朱莉  | おいしいなあつやきたまごつくったよーり(ひとり)でつくったねぎチーズ入り |
| 入選   | 短歌  | 大和小学校  | 5  | 河合悠陽  | けい流の釣りが解禁さっそくとさおを出したが当たりはこない         |
| 入選   | 短歌  | 大和小学校  | 6  | 南希空   | 朝一番カーカーカーとうるさいよへいきで話すめいわくカラス         |
| 入選   | 短歌  | 八幡小学校  | 5  | 上田恭士郎 | 水族館水中トンネル見上げればサメを相手にねこだましする          |
| 入選   | 短歌  | 川合小学校  | 4  | 酒井莉瑚  | 春祭り神楽の音がひびいてるみこのすがたで手に持つさかき          |
| 入選   | 短歌  | 郡上東中学校 | 2  | 後藤心喜  | 休み明け一步踏み出す登校日連れていくのは重たい身体            |
| 入選   | 短歌  | 白鳥中学校  | 2  | 澤田楓   | 悪くない冷たい風と太陽に背中を押され始まる一日              |

第11回郡上市文芸祭 入賞者・入選者一覧（ジュニアの部）

| 賞    | 部門 | 学校     | 学年 | 氏名    | 作品                           |
|------|----|--------|----|-------|------------------------------|
| 入選   | 短歌 | 八幡西中学校 | 2  | 野田星来  | あつい夏コートの中でうつボールまだかまだかと待つ一休み  |
| 入選   | 短歌 | 八幡中学校  | 1  | 槇澤一生  | バス下校一人はつらい放課後の景色を見ながら黄昏てるよ   |
| 入選   | 短歌 | 八幡中学校  | 3  | 朝日琴梨  | 橋からは跳べないけれど仲間みて三角岩から跳びだすわたし  |
| 入選   | 短歌 | 八幡中学校  | 3  | 福井愛琉  | 春風の流れによってやって来る笛の音色と太鼓の響き     |
| 入選   | 短歌 | 高鷲中学校  | 2  | 下條絆吏  | 風の音絵の具のような青い空喜んでる鳥たちの声       |
| 入選   | 短歌 | 大和中学校  | 1  | 笠野香穂  | 目が覚めた紺の制服手をとおす外へふみだせ新しい朝     |
| 入選   | 短歌 | 大和中学校  | 1  | 河合琉花  | 遅咲きの桜見ながら決意した新たな年の新たな挑戦      |
| 入選   | 短歌 | 大和中学校  | 1  | 河島唯愛  | 満開の桜とお揃よーいどん仲間と共にスタートダッシュ    |
| 入選   | 短歌 | 大和中学校  | 3  | 小島心菜  | 慣れてない階段上り見えてくる三年一組明るい気分      |
| 入選   | 短歌 | 大和中学校  | 3  | 益田守風  | 行ってきますペダルこぐ道桜咲き卯月の風に背中押されて   |
| 入選   | 短歌 | 大和中学校  | 3  | 小島かなえ | 初日からてんやわんやの生徒会仲間と手を取りやりきっていく |
| 最優秀賞 | 俳句 | 明宝小学校  | 6  | 末武駿汰郎 | 春の夜父にしかられいい返す                |
| 優秀賞  | 俳句 | 口明方小学校 | 5  | 細川憲翔  | 空高くあばれんぼうなこいのぼり              |
| 優秀賞  | 俳句 | 郡南中学校  | 1  | 和田桃   | チューリップ咲き始めたら中学生              |
| 優秀賞  | 俳句 | 八幡中学校  | 3  | 宮内洸太郎 | 苦戦苦闘因数分解春の夜                  |
| 入選   | 俳句 | 牛道小学校  | 5  | 秋田陽祐  | あつき日にかわへとびこむこどもたち            |
| 入選   | 俳句 | 和良小学校  | 4  | 島田いづも | かきごおりひとくちたべるはがいたい            |
| 入選   | 俳句 | 和良小学校  | 5  | 大澤玲穂  | すのなかにつばめのたまご見つけたよ            |
| 入選   | 俳句 | 口明方小学校 | 3  | 筒井もも  | スズランがチリンチリンとなりそうだ            |
| 入選   | 俳句 | 口明方小学校 | 5  | 武田樹奈  | 春の空光さしこみおだやかに                |
| 入選   | 俳句 | 口明方小学校 | 6  | 黒田環菜  | 電線の上でツバメが話してる                |
| 入選   | 俳句 | 口明方小学校 | 6  | 高瀬立   | ぐじょうあゆ塩味にしてバーベキュー            |
| 入選   | 俳句 | 白鳥小学校  | 5  | 蓑島空星  | 新幹線桜トンネルくぐりぬけ                |
| 入選   | 俳句 | 高鷲小学校  | 5  | 渡邊碧桜  | 青い空鳥が鳴いてる春の庭                 |

第11回郡上市文芸祭 入賞者・入選者一覧（ジュニアの部）

| 賞  | 部門 | 学校    | 学年 | 氏名    | 作品                |
|----|----|-------|----|-------|-------------------|
| 入選 | 俳句 | 那留小学校 | 3  | 大澤蒼   | ブランコをなんどもこいでたかくなる |
| 入選 | 俳句 | 那留小学校 | 3  | 前畑有沙  | タンポポがわたげになってひっこしだ |
| 入選 | 俳句 | 那留小学校 | 5  | 仲谷歩果  | シャボン玉遠くをめざし息をふく   |
| 入選 | 俳句 | 那留小学校 | 6  | 新藏璃乃  | ブランコが風におされてゆれている  |
| 入選 | 俳句 | 那留小学校 | 6  | 田代弥生  | 耳もとをくすぐってゆく春の風    |
| 入選 | 俳句 | 八幡小学校 | 5  | 此島さくら | ひらひらと今年の桜満開に      |
| 入選 | 俳句 | 八幡小学校 | 5  | 渡邊志野  | おひなさまこっちを見てる笑ってる  |
| 入選 | 俳句 | 明宝小学校 | 2  | 鈴木椋太  | こいのぼりはれなら上げるとうさんと |
| 入選 | 俳句 | 明宝小学校 | 3  | 北村至   | しばざくら木と木の間うめつくす   |
| 入選 | 俳句 | 明宝小学校 | 5  | 和田佳蓮  | ふうりんが風につられておどってる  |
| 入選 | 俳句 | 郡南中学校 | 2  | 日置梨央  | 猫の恋家を飛び出し会いに行く    |
| 入選 | 俳句 | 郡南中学校 | 3  | 藤田京佳  | 向日葵は太陽のよう咲き誇る     |
| 入選 | 俳句 | 郡南中学校 | 3  | 八木晨帆  | コスモスの綺麗な色が風となる    |
| 入選 | 俳句 | 郡南中学校 | 3  | 和田桜   | 初花と一緒に祝う誕生日       |
| 入選 | 俳句 | 八幡中学校 | 2  | 浅野真奏  | ありがとうカーネーションを母の手に |
| 入選 | 俳句 | 八幡中学校 | 3  | 小森美乃里 | 庭に咲くしだれ桜に祖父想う     |